

第6回

東海創薬・医療機器開発フォーラム

東海国立大学機構One Medicine創薬シーズ開発・育成研究教育拠点（Center for One Medicine Innovative Translational Research; COMIT）は、令和5年度機構直轄事業に新たに認定されました。

本拠点は「One Medicine」という視座のもと、創薬・医療機器開発分野で活躍する医学・獣医学・薬学・工学など多様なバックグラウンドをもつ研究者が有機的に連携し、創薬・医療機器開発分野での研究開発に取り組んでいます。

東海創薬・医療機器開発フォーラムは、本拠点における研究開発の推進と企業等との連携強化を目的に、2か月に一度開催しております。

つきましては、右記URLより現地参加 or オンライン参加をご登録の上、ふるってご参加いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。なお、URLは開催当日までにお送りさせていただきます。

日時

2023年8月8日（火）
18:00 - 21:00

場所

岐阜薬科大学 8階演習室
（岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科内）
〒501-1196 岐阜県岐阜市大学西1丁目25-4

対象

東海国立大学機構ならびに岐阜薬科大学の教職員・学生

参加登録



https://zoom.us/webinar/register/WN_xBdq8ScuSM-Q3BgQjCdh2g

8月7日（月）13時までに登録ください

オープニング

18:00
|
18:05

上田 浩 教授

COMIT 副センター長
岐阜大学大学院連合創薬情報研究科

一般演題①

18:05
|
18:20

「金属酵素の活性制御を利用した多能性人工細胞の開発」

東 小百合 特任助教

COMIT 革新的モダリティ創出部門

一般演題②

18:20
|
18:35

「犬の副腎皮質機能亢進症における筋萎縮の定量的評価および病態解析」

西飯 直仁 教授

COMIT 動物医科学研究開発部門
応用生物科学部共同獣医学科

特別講演

18:35
|
19:35

「JAK阻害薬 Delgocitinibの創製及び開発」

植田 嘉文 先生

日本たばこ産業株式会社 医薬総合研究所
高槻リサーチセンター生物研究所 グループリーダー

クロージング

19:35
|
19:40

前田 貞俊 教授

COMIT 副センター長
応用生物科学部共同獣医学科

19:40 - 21:00

ネットワーキング（リアル会場のみ）

特別講演

JAK阻害薬 Delgocitinibの創製及び開発

講師

植田 嘉文 先生

日本たばこ産業株式会社 医薬総合研究所
高槻リサーチセンター生物研究所 グループリーダー

抄録

アトピー性皮膚炎（AD）は増悪と軽快を繰り返す、掻痒のある湿疹を主病変とする慢性的な皮膚疾患である。ステロイド外用薬をはじめ効果的な薬剤は存在するものの、長期投与には懸念がある等、アンメットニーズは高い。本疾患は、免疫系異常、皮膚バリア機能異常、掻痒の3つの病態がクロストークすることで症状が進行し、2型サイトカインが病態形成において中心的役割を果たす。

Janus kinase（JAK）ファミリーは、JAK1, JAK2, JAK3, TYK2の4種の細胞内非受容体型チロシンキナーゼにより構成され、それらが複合体を形成する種々のサイトカイン受容体へリガンドが結合することで活性化が開始される。その後、転写因子STATのリン酸化を経て、各種細胞の分化・増殖が誘導される。

Delgocitinibは、日本たばこ産業株式会社 医薬総合研究所にて創製されたJAK阻害薬である。三次元性の高いスピロ骨格を有し、非臨床においてADの3つの病態全てに対して有効性を示す可能性が示唆され、臨床において期待した有効性と安全性を示すことが確認された。

本発表では、新規AD外用薬としては国内20年ぶり、また外用JAK阻害薬として世界初となるdelgocitinib軟膏（コレクチム®）の創製ヒストリーについて紹介する。

経歴

1996年	岐阜薬科大学卒業
1998年	同 博士前期課程修了（薬理学教室、当時 永井博弌 教授）
同年	同年 日本たばこ産業株式会社入社 医薬総合研究所にて薬効薬理研究に従事
2007年	岐阜薬科大学博士（薬学）取得
2013年～2015年	米国スタンフォード大学留学 （神経内科 L. Steinman教授に師事）
2015年より現職	2015年より現職